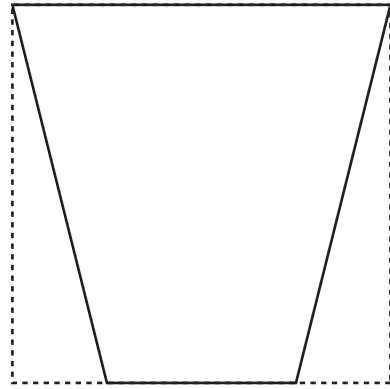


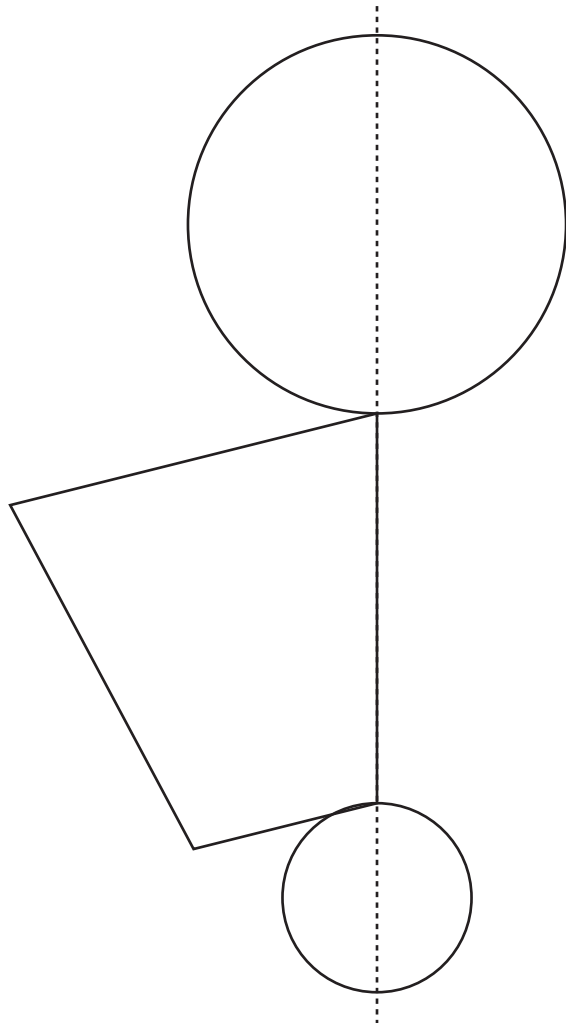
円錐の展開図

作例は大きい円が直径50mm、小さい円が25mm、高さ50mmとします。

- 1 50×50のボックスをガイドにします。
- 2 側面図を描きます。

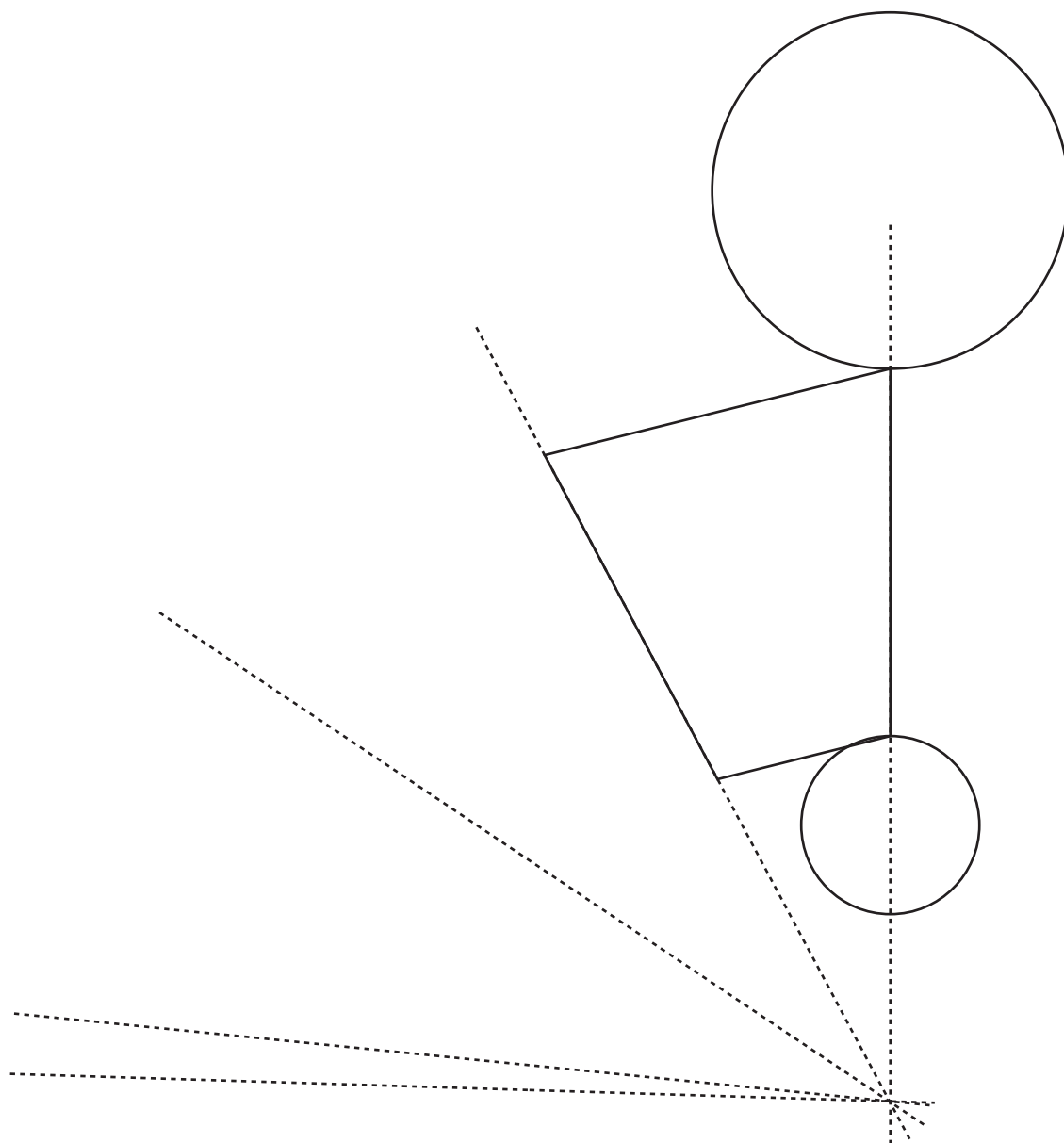


- 3 垂直のガイドを加え片方の側面を回転して垂直に合わせます。
- 4 側面図上に上面図の大小の円を加えます。



5 円錐の消失点を求めます。

6 垂直のガイドを直径の3.14倍回転して角度を求めます。



- 7 接点となる円弧を加えます。
- 8 必要に応じのりしろなど加えます。
(オブジェクト>パス>パスのオフセット)

